

会員数 60名 出席者38名・欠席者19名・免除会員4名  
欠 席 者 麻田・秋山恒・秋山憲・天野・後藤・細谷・和泉享・松山・加内・森  
眞鍋・中野昌・野口・竹内一・高岡・陶國・飯間・和泉清・岸上・会員

前々回出席率 77.20%(4/11)

## MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 川原 一夫  
幹 事 福田 洋子  
会報委員長 岡田 将一郎

## お知らせ

- 4月のプログラム
  - 4 (No.1)-夜間例会観桜会
  - 11 (No.2)-地区研修協議会報告
  - 18 (No.3)-会員卓話
  - 25 (No.4)-クラブフォーラム

- 他RC例会変更
  - 坂出東 4/10→4/4 観桜会
  - 丸亀東 4/9→4/7 記念式典
  - 4/16→4/14 剣道大会
  - 善通寺 4/10 夜間例会

ニコニコBOX;

<ニコニコ会計累積/¥389,823>

- がんばるBOX;
  - 丸亀城石垣修復の寄付
  - ありがとうございました
  - 川原君

<がんばる会計累積/¥341,000>

## ■会長挨拶

こんぴら歌舞伎は、昭和60年6月、テレビのトーク番組の収録で、中村吉右衛門、澤村藤十郎、18世中村勘三郎3人が金丸座を訪れ、江戸の香りを残すたゞまいに魅了され、その熱い情熱に町民が動かされ、昭和60年 第1回の公演にいたりました。また平成15年には大改修も行われました。宙乗り装置「かけすじ」と客席全面に紙吹雪を降らす「ブドウ棚」です。今回の歌舞伎は、勘三郎のご子息兄弟の活躍により、見応えのある舞台となりました。特にタップダンスに着想を得たといわれる舞踊『高杯』は、すばらしい舞台でした。

歌舞伎役者で忘れてはならない人を紹介したいと思います。

幕末から明示にかけて活躍した役者で、3代目澤村田之助です。容貌、演技力、人気があったため、田之助監、田之助襟、田之助下駄など頭に「田之助」商品が売りに出されたほどです。女形としては第一人者であります。文久2年(1862)、舞台において宙づりの演技中に落下し、負傷します。雑菌が入ったのか脱疽を患い両手両足を切断しましたが、アメリカから取り寄せた義足をつけて舞台をつとめました。それでも女形として成功を収めたといえます。最後には病魔が彼の精神までむしばみ、明治11年33歳の若さで死去いたしました。長命すれば、9代目市川團十郎、5代目尾上菊五郎と並ぶ大役者となっていたであろうと言われました。天才的な才能を持っていた役者ですが、持っている運がなかったのかもかもしれません。ですが、その芸は9代目澤村宗十郎に継承されています。歌舞伎の素晴らしさを再発見してほしいです。

## ■幹事報告

- 1、新入会員谷川さんについて異議申し立てがなかったので、入会手続きに入ります。
- 2、丸亀城修復へ寄付をしていただける方は再度のお願いですが、よろしく願います。
- 3、5月4日お城祭りお手伝いお願いします。
- 4、5月2日休会 9日は4日の振替で休会

■例会事業;クラブフォーラム;環境保全委員会 馬場委員長  
今回、環境保全委員会の委員長となったので環境についてのクラブフォーラムです。自分の職業と重ね合わせながら発表したいと思います。私の職業は弁護士で、ロースクールに通ったときに環境法について学びました。環境法の基本は環境基本法です。また公害に対する法律は公害対策基本法となります。もちろん目的は、環境を大事にしようということです。

勉学時代この環境についての印象的なことは、豊島の産廃問題でした。このことについて触れたいと思います。この事件は、豊島観光開発という会社が引き起こしたものです。豊島に産廃の廃棄場を作り住民の反対運動が起こりました。そのとき豊島観光開発はミズノの養殖という有害物質は捨てないとして住民と和解したにもかかわらず、金属くず商の許可を取り、シュレッダーダストを昭和58年から不法投棄し、有害物質の産廃を平成2年まで捨て続けた公害事件です。そのまま、会社は倒産して産廃だけが残り、それを住民運動から公害調停が始まり、国、香川県が関与してなんとか産廃を除去する事ができました。これで殆どは集結しましたが、平成29年に新たに汚泥が見つかったりしています。まだ、産廃問題は完了してない模様です。

また、講演とかスピーチを聞くのが好きで、ウルグアイのムヒカ大統領のスピーチが素晴らしかった。みなさんも機会があればユーチューブなどで聞いてください。

環境問題は、身近なところにあります。また、ロータリークラブとしてはお城まつりで環境について地域の人々に啓蒙しています。今年も皆さんのお城まつりの参加をお待ちしております。

